



2022年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社共同紙販ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 郡 司 勝 美
 (コード番号 9849 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役管理本部長 木 村 純 也
 (TEL 03-5826-5171)

特別利益、特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年3月期決算において、下記のとおり特別利益及び特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、2021年5月7日に公表しました2022年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 負ののれん発生益（特別利益）の計上

当社は、2021年11月12日に開示しました「わかば紙商事株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ」に記載のとおり、2022年1月1日付で同社の全株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。これに伴う会計処理の結果、当第4四半期連結会計期間において、負ののれん発生益246百万円を特別利益に計上いたします。

2. 投資有価証券評価損（特別損失）の計上

当社が保有する投資有価証券の一銘柄につき、取得価額に比べて時価が著しく下落したことにより、減損処理による投資有価証券評価損58百万円を特別損失に計上いたします。

3. 減損損失（特別損失）の計上

当社が保有する固定資産のうち、使用予定のない遊休不動産（土地）3物件につき、その帳簿価額の全額10百万円を減損損失として特別損失に計上いたします。

4. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,500	百万円 50	百万円 70	百万円 50	円 銭 74.67
今回修正予想（B）	14,085	4	13	171	256.47
増減額（B－A）	585	△46	△57	121	—
増減率（％）	4.3	△90.1	△80.3	243.5	—
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	13,224	4	16	39	58.80

（修正の理由）

売上高は、上記1記載の新規連結子会社の実績が第4四半期（2022年1月～3月）に織り込まれたこと等により当初予想を上回る見込みです。

しかしながら、印刷用紙需要は依然としてコロナ禍前の水準には至らず、また情報用紙もデジタル化進展に伴う帳票類の需要減等の影響で販売重量が落ち込みました。その結果、営業利益、経常利益ともに当初予想を下回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益については、上記記載の特別損失を計上したものの特別利益の計上により当初予想を上回る予定であります。

以 上